

本郷町・美和町における産業廃棄物処分場建設に反対する決議

本郷町・美和町における産業廃棄物処分場の建設計画は、その予定地が錦川に注ぎ込む本郷川の源流に隣接していることから、錦川下流域の安全を揺るがしかねない大きな問題である。旧本郷村、旧美和町、旧錦町、旧美川町及び旧岩国市のそれぞれの議会では、平成11年3月の定例会などにおいて建設反対の決議を行っている。合併後も、本郷町の自治会連合会が山口県に建設反対の決議書を提出するなど、粘り強く活動が行われてきた。

本年7月に民間事業者が新たに山口県に提出した産業廃棄物処分場の設置許可申請書が県に受理されたことを受け、本郷町自治会連合会、美和地域自治会連合会及び本郷川を守る会から、同年8月に改めて本市議会に建設反対の要請書が提出された。

処分場の建設予定地は山間部の急傾斜地であり、集中豪雨や地震などの災害に伴い大規模な環境破壊が起こる危険性があるとともに、産業廃棄物に内包される有害物質が地中に浸透し本郷川・錦川に流出することで、市民生活に悪影響を及ぼすことが懸念される。

岩国市議会は、清流錦川を中心とする豊かな自然を次世代に引き継ぎ、市民の安心・安全を守るため、本郷町・美和町における産業廃棄物処分場建設に断固反対することをここに決議する。

令和5年9月25日

岩 国 市 議 会